

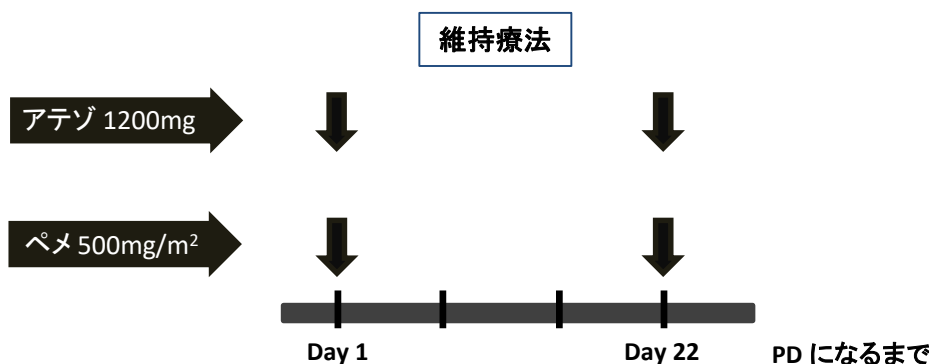
# ペムトレキセド + アテゾリズマブ + GD療法

PVCフリー  
フィルターあり  
催吐リスク:軽度

細胞障害性分類  
ペメ:非壊死起因性  
アテゾ:非壊死起因性

## レジメン概要

ペメ 500mg/m<sup>2</sup>、アテゾ 1200mg 併用投与は3週毎とする。  
初回投与の1週以上前から最終投与後22日目までの間、  
パンビタン末1g/day 連続内服する。  
また、VB<sub>12</sub>(シアノコバラミン)を9週毎に筋注する。



## 処方

### Day 1

**Rp 01 点滴静注**  
生食 50mL .....1V  
ルートキープ 残廃棄可  
\*フィルター付のルートを使用すること！

**Rp 02 点滴静注**  
生食 250mL .....1V  
**テセントリク 1200mg**  
投与時間30分  
前サイクル中投与時間30分での  
忍容性がなかった場合を除く

**Rp 03 点滴静注**  
生食 50mL .....1本  
500mL/h

**Rp 04 点滴静注**  
グラニセトロンバック .....1袋  
デキサート注 .....3.3mg  
750mL/h

**Rp 05 点滴静注**  
生食 100mL .....1V  
**ペムトレキセド 500mg/m<sup>2</sup>** 800mL/h

**Rp 06 点滴静注**  
生食 50mL .....1V  
\* 流し ポンプ外してクレンメ全開  
終了後、拔去